

## 製品安全データシート (MSDS)

会 社 名 : 株式会社ジャパンアイビック  
 住 所 : 千葉県花見川区作新台5丁目4番1号  
 担 当 部 門 : 開発営業部  
 電 話 番 号 : 043-259-9461  
 F A X 番 号 : 043-259-9571  
 緊 急 連 絡 先 : 043-259-9461  
 作 成 日 : 2008年10月29日

製 品 名 : AL-5030 両面塗装付アルミニウム製保温フレキダクト用バンド  
 主 要 用 途 : 保温フレキ用バンド

### 組成及び成分情報

単一化合物・混合物の区分 : 混合物

化学名 : 合成樹脂+アルミニウム板+合成樹脂

成分及び含有量 : 下記表による

### 表面化粧

成 分 名	C A S No,	安 衛 法 No,
酸化チタン	13463-67-7	191
高沸点芳香族ナフサ	64742-94-5	330
1-ブタノール	71-36-3	477
イソブチルアルコール	78-83-1	475
ナフタリン	91-20-3	408
非晶質二酸化ケイ素	7631-86-9	312
カーボンブラック	1333-86-4	130
プロピレングリコールモノメチルエーテルアセテート	108-65-6	
3-メチル-3-メトキシブタノール	56539-66-3	
ポリエチレングリコールジグリシジルエーテル	39443-66-8	
含水ケイ酸アルミニウム	1332-58-7	
結晶性二酸化ケイ素	14808-60-7	
エチル3-エトキシプロピオネート	763-69-9	

## 裏面化粧

成分名	CAS No,	安衛法 No,
エチレングリコールモノブチルエーテル	1 1 1 - 7 6 - 2	
n-ブタノール	7 1 - 3 6 - 3	
低沸点芳香族ナフサ	6 4 7 4 2 - 9 5 - 6	
イソブタノール	7 8 - 8 3 - 1	
メチルイソブチルケトン	1 0 8 - 1 0 - 1	

## アルミニウム板 (アルミニウム合金 合金番号 5 0 5 2 [5 2 S])

成分名	含有量 (%)	CAS No,
S i	0 - 0. 2 5	7 4 4 0 - 2 1 - 3
F e	0 - 0. 4 0	7 4 3 9 - 8 9 - 6
C u	0 - 0. 1 0	7 4 4 0 - 5 0 - 8
M n	0 - 0. 1 0	7 4 3 9 - 9 6 - 5
M g	2. 2 - 2. 8	7 4 3 9 - 9 5 - 4
C r	0. 1 5 - 0. 3 5	7 4 4 0 - 4 7 - 3
Z n	0 - 0. 1 0	7 4 4 0 - 6 6 - 6
A l	残部	7 4 2 9 - 9 0 - 5

危険有害性の要約 : 危険有害性の分類基準に該当しない。

応急処置 目に入った場合 : こすらずに洗淨な水で洗い流し、速やかに医者の診察をうける。

飲み込んだ場合 : 誤って飲み込んだ場合、速やかに医者の診察をうける。  
嘔吐物は飲み込まず、また医者の指示以外に無理に吐かせないこと。

火災時の措置 消化方法 : 空気呼吸器を着用して消火にあたる。  
消化剤 : 炭酸ガス、泡、粉末、乾燥砂など。

漏出時の措置 : 製品は、固形物のため漏出しない。

---

#### 取り扱い及び保管上の注意

取り扱い上に注意：適切な安全保護具を着用し、切断面に注意し、切創事故に留意すること。

作業終了後、残量製品は所定の箱に収容し、切断面が突出しないようにすること。

保管上の注意：日光の直射を防ぐ。

通風の良いところに保管し、高温多湿は避ける。

火気・熱源から遠ざけて保管する。

---

#### 暴露防止及び保護処置

管理濃度：該当無し

許容濃度：なし

設備対策：特になし

保護具等：特になし

---

#### 物理的及び化学的性質

外観等：表面着色、裏面金属色の帯状

融点：607～649℃

溶水性：無し

反応性：水に対し反応しない

臭気：特になし

---

#### 安定性及び反応性

発火性：無し

酸化性：通常雰囲気では無し

事故反応性：無し

---

#### 有害性情報

皮膚腐食性：知見無し

刺激性：知見無し

感応性：知見無し

急性毒性：知見無し

亜急性毒性：知見無し

慢性毒性：知見無し

癌原生：知見無し

変異原生：知見無し

生殖毒性：知見無し

催奇形性：知見無し

---

---

環境影響情報：海洋生物、鳥類が摂取することを防止するため、いかなる海岸や水域でも投棄、放出してはならない。

---

廃棄場の注意：表面に若干塗料が付着しているが、アルミニウム板はリサイクル可能のため、回収し再溶解し使用する。  
アルミニウム板を溶解する時に発生するドロスは、湿った雰囲気中ではメタンガスやアンモニアガスを発生し、管理型産業廃棄物となっているので関係法令に則り排気すること。

---

輸送上の注意：雨水に濡らさないように注意する。  
荷崩れが発生するような乱暴な取り扱いはしない。  
輸送中に梱包などが破損した場合は、製品の飛散がないようにする。

---

適用法令：特に無し

---

その他の情報（引用文献など）

※アルミニウム圧延品の安全保護のための表示ガイドライン及び製品安全データシート（MSDS）について（社）日本アルミニウム協会

※JIS Z 7250（2005） 化学物質等安全データシート（MSDS） 一等一部：内容及び項目の順序

※原材料物質データベース（日本塗料工業会）

※製品安全データシート・ガイドブック「混合物用」（日本塗料工業会）

本データは、現時点における入手可能な資料並び文献を元に、あくまでも参考情報として提供するものです。

実際のご使用に際し、その実態にあわせた適切な対応を取られる事が必要であることをご理解願います。

---